

GPセンター（製造工場）の防疫体制

入出荷

GPセンター入り口には車両消毒設備があり、輸送車両間の交差汚染を防止する体制をとっております。



入場時

従業員は、工場内に入るまで、以下の工程を遵守しております。

1. 更衣室にて専用の作業服に着替える。

帽子を着用し、髪の毛が露出しないようにする。

2. ゴミ取りローラーにて、作業着についている汚れを落とす。



3. 工場内専用靴に履き替える。

4. 洗浄液で手洗いを行ない、ペーパータオル（使い捨て）にて水分を拭き取り、アルコールにて消毒。

5. エアシャワー室にて作業着に付いた微細なホコリを除去する。



6. 退場時は、手洗いを行い、靴を履き替え、更衣室にて着替える。

従業員検査

定期的な検便を実施し、各種食中毒菌を保菌していないことを確認しています。

検査体制

鶏卵可食部、卵殻サルモネラ検査

鶏卵品質検査（ハウユニット・重量・卵殻強度・カラーファン）



細菌検査室（液卵部）

※ 液卵部に細菌検査室を有しており、公定法に則り随時細菌検査を実施しております。